

岩手医科大学は手外科を整形外科と形成外科の両科で担当しています。火曜日に形成外科と合同でリハビリテーション部と手外科カンファレンスを行っています。

岩手医大形成外科では手外科の分野としては、主に小児の手指足指の先天異常、切断指再接着、重度四肢外傷の再建を取り扱っています。手外科専門医 1 名を含め切断肢再接着対応可能なスタッフは 3 名です。過去 5 年間の手外科関係の手術件数は手指の先天異常 72 件（母指多指症 30 件、合指症 17 件、その他）、足指の先天異常 43 件（外側列多合趾 42 件）、



手外傷後の遊離皮弁による再建例

手の外傷 98 件（再接着 36 件、断端形成 9 件、腱縫合 8 件、瘢痕手術 8 件、その他）、上肢の遊離皮弁再建 6 件となっています。形成外科の研修としては手足の先天異常の症例を多く経験できることと、頭頸部再建、乳房再建で遊離皮弁移植症例が年間約 50 件と多いことから、マイクロサージャリーの症例を多く経験できることが特徴となっています。

本院が 2019 年に移転しました。旧病院は内丸メディカルセンターとして運営を続けており、整形外科はそこで外来を行っています。月曜日、火曜日に局所麻酔や腕ブロックでの手術を行い、矢巾本院では水曜日にブロックや全身麻酔の手術を行っています。矢巾本院は 3 次

救急を担っており、切断肢を含めた重症外傷が搬送されてきます。また岩手県は広大な面積ゆえに地域で治療されることも多く、他院で行われた手術のサルベージ手術が多い印象です。2022 年度の整形外科は腱縫合や剥離などが 59 件、骨切りや関節形成が 31 件、手根管、肘部管など神経の手術が 90 件などでした。整形外科の手外科の指導体制は指導医の佐藤光太郎と専門医の村上賢也です。



連絡先 下記のどちらにいただいてもかまいません

岩手医科大学形成外科 教授 櫻庭実 msakurab@iwate-med.ac.jp

岩手医科大学整形外科 講師 佐藤光太郎 kodsad3333@yahoo.co.jp